

令和8年

関東柔道選手権大会兼全日本柔道選手権大会関東地区予選

関東女子柔道選手権大会兼全日本女子柔道選手権大会関東地区予選

実施要項

1 日 時 令和8年3月8日（日）午前10時 開会

2 会 場 ユウケイ武道館

〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1

TEL 028-684-2200

3 主 催 関東柔道連合会

4 主 管 栃木県柔道連盟

5 後 援 栃木県・栃木県スポーツ協会

6 出場資格

（1）関東柔道選手権大会

ア 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の各県男子選手6名とする。

イ 選手は日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者とする。

ウ 各県選出選手は、その県に居住・勤務・在学の実態の伴ういずれかの条件を満たし、各県柔道連盟を通して「登録」をしていること。ただし、卒業学年になった者は、この限りでない。

エ 県予選への出場は、1県に限る。

（2）関東女子柔道選手権大会

ア 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の各県女子選手7名とする。

イ 選手は日本国籍を有し、大会当日において中学1年以上であり、当該年度全日本柔道連盟に登録している者とする。

ウ 各県選出選手は、その県に居住・勤務・在学の実態の伴ういずれかの条件を満たし、各県柔道連盟を通して「登録」をしていること。ただし、卒業学年になった者は、この限りでない。

エ 県予選への出場は、1県に限る。

7 審判規程

（1）国際柔道連盟試合審判規程および全日本柔道選手権大会申し合わせ事項にて行う。

（2）試合時間は、5分間とする。

（3）スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は、20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。

（4）「指導」による罰則は、4回目が与えられた時点で「反則負け」とする。

（5）試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、旗判定にて僅少差をもって勝敗を決する。

その基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみを持って判定の材料とはしない。

（6）立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のため、相手の帯から下を掴む（触れる）ことは反則（指導）とはしない。但し、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則（指導）とする。

（7）寝姿勢から立姿勢に移行したときには、「待て」を宣告して試合を止める。

(8) 試合は、試合場内で行うものとする。立姿勢においては、両足が場外に出るか相手を故意に場外に押し出した場合は反則（指導）とする。

(9) 立姿勢において、標準的ではない組み方を継続する若しくは繰り返す場合は反則（指導）とする。但し、直ちに攻撃を行えば「指導」は与えない。

(10) 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。（赤ラベルのみ使用可）

8 試合方式

トーナメント方式とし、敗者復活戦を行い代表決定及び補欠（男子2名・女子3名）を決定する。

9 表彰

男女とも1位・2位・3位（2名）の計4名を表彰する。

10 組合せ

関東選手権大会及び関東女子柔道選手権大会の組み合わせは令和8年1月31日（土）（予定）関東柔道連合会組合せ委員会で行う。

11 審判員 各県5名とする。（女子柔道選手権を含む）主管県は若干名増員する。

12 審判会議 令和8年3月7日（土） 午後3時00分から
ユウケイ武道館 会議室

13 全日本柔道選手権大会出場権

関東柔道選手権大会上位6名の者が、関東地区代表として全日本選手権大会への出場権を得る。出場選手に事故あるときは、7～8位の者が順次繰り上がる。

関東女子柔道選手権大会上位7名の者が、関東地区代表として全日本女子選手権大会への出場権を得る。選手に事故あるときは、8～10位の者が順次繰り上がる。

14 ゼッケン 出場選手は、ゼッケン（所属名と苗字入り）を柔道衣に付けること。

*ゼッケンの無い者は、出場できない。

（例）

布地は白色、（晒 太綾）

サイズは、横30～35cm 縦25～30cm

苗字は上側2／3、所属名は下側1／3

書体は楷書で、太いゴジック体または明朝体とし、

男子は黒字、女子は赤字。

縫い付け場所は後ろ襟から5～10cm下部、対角線にも強い糸で縫い付ける。

15 参加申込締め切り及び参加料（下記(1)(2)(3)を全て実施のこと）

(1) 各県柔道連盟は、「出場選手申込書」「審判員報告書」に必要事項を記入し提出する。

申し込みは各県事務局からのメールのみとする。

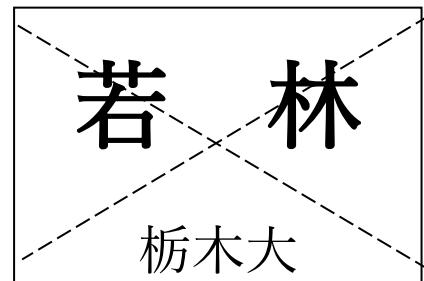
申込先 関東柔道連合会 事務局長 井上 喜一 kantojudo.saitama2526@gmail.com

申込締切り 令和8年1月23日（金）《厳守》

(2) 参加料 1名 1,000円（保険料等）

各県でとりまとめ、申し込みと同時に以下の口座に振り込むこと。なお、申し込み後に欠場となった場合でも参加料の返金は行わない。振込手数料はご負担願います。

振込口座 埼玉りそな銀行 北浦和西口支店(349) 普通 口座番号 4586047



関東柔道連合会 カントウジュウドウレンゴウカイ

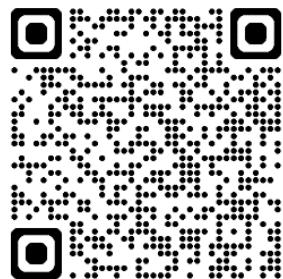
振込人名義は「県柔連名」とすること。

(3) 参加選手の所属チームは Judo-Member より、参加選手の大会参加登録を行うこと。参加登録は選手の所属チームによる登録であり、参加選手によるものではない。

申込 URL <https://judo-member.jp/team/tournament-applying/2558/detail>

大会番号= E2002404

登録期限 令和 8 年 1 月 23 日(金)《厳守》



16 選手変更について (下記(1)(2)を全て実施のこと)

(1) 申込後、選手に事故あるときはその県で補充し変更届を提出すること。変更の締め切りは
(2月 27 日 (金)) とし、メールにより行うこと。なお、変更報告は各県事務局からのみとする。
変更報告先：栃木県柔道連盟 理事長 若林 和信 kazunobu19581215@icloud.com

(2) 所属チームにて、変更後の選手を Judo-member の大会申込みページ(上記)にて追加登録すること。

17 健康上の措置

(1) 皮膚真菌症(トンスランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行なうこと。大会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(2) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

- ・大会前 1 ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)
- ・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。

18 その 他

- (1) 前日の午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分に会場のメイン会場を練習会場として使用できる。
- (2) 関東柔道連合会の許可を受けた企業・団体等による大会中の撮影写真・映像や氏名・所属情報がホームページ・メディア等で公開される場合がある。
- (3) 上位大会の全日本柔道選手権大会及び全日本女子柔道選手権大会の各大会要項の今後の決定に伴い、「審判規程」「全日本選手権大会出場権」等は変更になる場合がある。

【問合せ先】《主催》関東柔道連合会 事務局(井上 喜一) TEL 048-822-5891 FAX 048-833-8618
《主管》栃木県柔道連盟 事務局(若林 和信) TEL 028-678-3522 FAX 028-678-3522